

まつえ 市議会だより

No. 65

2025
9月定例会

MATSUE CITY COUNCIL NEWS LETTER



9月定例会

令和6年度決算、条例の制定・改正など

P2~7

9月定例会一般質問

23人の議員が質問

P10~15

(シリーズ)

すてきな松江の大人たち



松江市立中央図書館（プラバホール内）の司書の皆さんです。本の貸し出し業務や本の配架の様子はよく見かけますが、一般には見えない所でも、本のカバー付け、傷んだ本の修理、パソコンでの管理業務などなど、一冊一冊丁寧に扱ってられました。リニューアルして、益々居心地の良くなった図書館並びにプラバホールに、皆さんもぜひお出かけください。

議会広報等委員会 委員長 三島 明

9月定例会

令和7年9月9日～10月7日

令和6年度決算、並びに物価高騰対策、エコグリーン
松江基幹的設備改良事業費、場外離着陸場適地整備
事業費、松江城・城山公園整備費、公共土木施設災害
復旧費等に要する補正予算等を審議

今議会では、市長提出議案42件を審議し、すべて原案どおり可決・認定（全会一致は28件・賛成多数14件）しました。また、議員提出議案1件、諮問1件について審議・議決（可決）しました。

一般質問には23人の議員が立ち、松江駅前再開発、水道料金の値上げ、水道管路耐震化方針、ばけばけ効果、観光振興、松江ご当地ナンバープレート導入、松江水郷祭等について市の見解を問いました。

令和7年度松江市一般会計補正予算（第2号） 8億714万円増

- 地域の事業者・市民生活を支援 4,445万円
 - 水田におけるイネカメムシ防除の支援
 - 介護事業所・松江市立病院における物価高騰対策
 - 学校給食の安定的な提供と家計負担の軽減
- 幼児教育施設と小学校の協働による「架け橋期」教育の充実 350万円
- 災害に備えたヘリコプター離着陸場の整備 9,362万円
- 松江城山公園の危険木対策 1,343万円
- 中海・宍道湖・大山圏域と海外との交流・連携促進 635万円
- 災害復旧にかかる事業 6,920万円
- ICT活用教育推進事業など 5億5,566万円

※このほか、安定的なごみ処理・CO₂削減のための施設改良にかかる事業費として、令和12年度までの期間で105億2,593万円の債務負担行為（次年度以降も支払いを約束すること）を設定。

審議した議案等

市長提出案件		42件
内 訳	条例案件	12件
	一般案件	10件
	予算案件	6件
	決 算	14件
議員提出案件		1件
諮 問		1件
合 計		44件



令和7年9月議会
補正予算【概要版】

条例の制定・改正（主なもの）

松江市指定管理者の管理する運動施設設置及び管理に関する条例の一部改正について

松江市の運動施設の利用者に、適正かつ応分の負担を求めるため、利用料金基準額を改定するもの。また、松江市宮野球場と人工芝テニスコートについて、高校生の料金区分を一部改定するもの。

松江市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

児童福祉法の改正により、乳児等通園支援事業（通称：こども誰でも通園制度）が創設されたことに伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定するもの。

松江市水道給水条例の一部改正について

災害時に市外から水道施設の復旧支援のために派遣された事業者が給水設備の復旧工事を実施できるよう規定を整備するもの。また、給水装置工事の設計審査手数料及び工事検査手数料について業務の効率化に伴い見直しを行うもの。

議員提出案件の審査結果

件 名	結 果
議員提出議案 第7号 原子力発電施設等立地地域の振興に関する意見書について	原案可決（賛成多数）

閉会中の継続審査となったもの

件 名
陳 情 第4号 島根原発における放射性廃棄物の「地上管理検討」について



令和6年度決算審査

議長と議会選出の監査委員を除く議員29名で構成する決算特別委員会を設置し、令和6年度一般会計（1件）、特別会計（8件）、公営企業会計（5件）について審査しました。9月22日に総括質疑を行い、詳しい内容については各常任委員会からなる決算分科会に分担・

委託し、審査を行いました。

令和6年度は、市民生活を支えるため、電力・ガス・食料品等の物価高騰対策に対する支出の大きい決算となりました。

一般会計決算状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
歳入決算額	1,149億185万円	1,137億5,175万円	1,156億787万円
歳出決算額	1,117億5,895万円	1,111億3,495万円	1,132億6,879万円
差引（歳入－歳出）	31億4,290万円	26億1,680万円	23億3,908万円

決算特別委員会での各会派代表の総括質疑（主なもの）

9/22開催

（質）一般会計の決算規模が拡大した要因について

（答）歳出において人件費や扶助費などの義務的経費や、光熱水費、施設管理委託費といった物件費が増加するなど、経常的かつ一般財源で対応した経費の増大により、令和2年度に次ぐ決算規模となった。

（質）総合計画の進捗状況と物価高騰対策の効果について

（答）デジタル田園都市国家構想交付金などの財源を積極的に活用し、松江市総合計画に掲げる「誘致・新增設企業数」「空き店舗等への新規出店件数」などのKPI項目が達成率80パーセント以上となっており、着実に進捗している。また、国の交付金を活用し、低所得世帯への給付金給付、学校給食費の助成、民間事業者が行う省エネルギー対策支援などへの物価高騰対策を行った。引き続き、実効性の高い対策を講じる。

（質）国民健康保険事業の赤字の要因について

（答）令和6年度の県への事業費納付金の増額により、1人当たりの保険料が大幅に上がることから、基金の切り崩しや前年度繰越金を活用し、保険料負担の平準化を図ったため。



（質）交通事業の「2024年問題」への対応について

（答）令和6年4月1日に路線ダイヤ改正を伴う減便を実施した。労働環境の改善を図ることが、運転士の定着・確保につながり、令和6年度の運転士の総数は、4名増の95名となった。

一般会計

…………… 認定（賛成多数）

- ◆財源を保障・確保するための原資である国税五税をしっかりと国に要望されたい。
- ◆経常収支比率が高いことから、財政運営の硬直化を抑制するための事務事業の省力化や合理化を進められたい。
- ◆引き続き働き方改革、職場環境の改善に取り組まれ、やりがいや魅力を感じて選ばれる職場となるよう取り組むこと。
- ◆今後、ガス事業の譲渡によって一般職員も増えることになる。松江市の適正な規模に見合った人員と、職員の適性が発揮できる配置がなされるよう努力されたい。
- ◆ふるさと納税は、努力の結果5億円に達してはいるが、中海・宍道湖・大山圏域の市の中での納税

額はまだまだ低く、引き続きふるさと納税の増額に向けて取り組まれたい。

- ◆「ばけばけ」の効果を最大限に活用し、さらなる観光振興に尽力されたい。
- ◆AIデマンドバス導入4地区でのより使いやすい運行形態の検討を今後も実施していただきたい。また、利用状況や地域特性に応じて、柔軟に対応していただきたい。
- ◆地域の声である土木要望および交通安全施設要望に対しては、実現に向けて予算確保に努められたい。
- ◆市民に対して鳥獣被害対策への意識を高める取り組みを強化し、地域の対策リーダーや捕獲員の人材確保や育成に努められたい。



特別会計

(8件)

認定（全会一致）

宍道国民健康保険診療施設事業
企業団地事業
公園墓地事業
鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区
母子父子寡婦福祉資金貸付事業

認定（賛成多数）

国民健康保険事業
後期高齢者医療保険事業
介護保険事業

映像配信のお知らせ

決算特別委員会の映像を配信しています。
QRコードを読み取ってご覧ください。



公営企業会計

(5件)

水道事業 …………… 認定（賛成多数）

- ◆上水道の管路耐震化等の防災・減災対策を強力に図り、水道事業に対して、市民に丁寧に説明し、理解を得られたい。

病院事業 …………… 認定（賛成多数）

- ◆経営強化プランについて、早急に国や県と調整を図りながら見直しを行い、経営の安定化に努めること。

認定（全会一致）

下水道事業
ガス事業
交通事業

常任委員会報告〈主な審査内容（質問に対する市の答えを掲載しています。）〉

総務委員会…議案9件「原案可決」

(9/24開催)

松江市指定管理者の管理する運動施設設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 値上げ分に相当する施設の環境改善については、施設管理者や競技団体の意見、要望も伺いながら、計画策定に向けて検討しなければならないと考えている。また、避難所に指定されている施設もあるが、公共施設適正化の観点から全てを更新することは難しいので、長寿命化できる施設改修をしていきたい。
- 利用者の減少が懸念されるトレーニングジムについては、定期的な利用もあることから、指定管理者と協議して、利用者の声も聞きながら、工夫していきたい。

教育民生委員会…議案7件「原案可決」

(9/24、9/25開催)

松江市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

- 乳児等通園支援事業とは通称「こども誰でも通園制度」と呼ばれており、保育所等に在園しない乳児等を短時間受け入れる制度である。この事業は0歳6か月から満3歳未満の保育所等に通っていないこどもが対象となる。今回の条例制定は国の法令に基づくものである。

経済委員会…議案4件「原案可決」

(9/26、9/29開催)

令和7年度松江市ガス事業会計補正予算（第2号）について

- 価格高騰緊急対策に関し、電力と都市ガスの支援措置は国が実施してきており、今回は、プロパンガスについて、県が実施する事業に本市が呼応したものである。支援の対象となるのはプロパンガス及び簡易ガスのお客様で、約2,000件を見込んでいる。

建設環境委員会…議案7件「原案可決」

(9/25現地視察、9/26、9/29委員会開催)

松江市北公園ミニ遊園地の設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 北公園ミニ遊園地のバッテリーカーとレール式乗り物の使用料は、公共施設使用料設定の基本方針に従い試算すると、バッテリーカーが約150円、レール式乗り物が激変緩和措置を適用して130円となるが、現在かかっている経費をできる限り削減し、こどもたちに利用してもらいたいとの思いもあり、100円に据え置いた。
- ペダルボートの使用料を上げることによる収益は、令和6年度の実績から計算すると、約25万円の増額を見込んでいる。



北公園ミニ遊園地のバッテリーカー



【現地視察】大橋川改修 朝酌護岸整備
他工事を視察

令和7年度松江市一般会計補正予算（第2号）

総務分科会
(9/24)

●質疑のあった項目	①場外離着陸場の場所選定と整備の財源について ほか
●執行部の答弁	①令和6年1月の能登半島地震後に島根県とともに島根半島各地を回り、自衛隊にも現地を確認してもらいながら、大型ヘリが離着陸できるところとして、16か所を選定した。補正予算に計上している2か所は、ヘリの離発着や周辺での活動に支障があるため、整備予算を計上し、この2か所の周辺地域へ説明をしている。 また、場外離着陸場は、緊急防災減災事業債で整備し、償還時に交付税措置の対象とならない3割相当について、島根県が一部を負担する。

教育民生分科会
(9/24・9/25)

●質疑のあった項目	①小中一貫教育推進事業費の「幼小連携・接続基盤整備事業費」に関する取り組みについて ほか
●執行部の答弁	①学校長に事業の趣旨を理解してもらえるよう、スタッフが学校に出向いている。また、幼小連携に関わる学校で、校長や1年生の担任が思っていることなどのヒアリングを行っている。



経済分科会
(9/26)

●質疑のあった項目	①イネカメムシ緊急防除支援事業費のスケジュールについて ほか
●執行部の答弁	①申請は、稲作が一段落した10月下旬から申請書の配布を開始する予定にしている。申請にあたっては、領収書を添付していただくため、薬剤費の支払後に申請をいただく予定としている。



イネカメムシの被害を受けた米



イネカメムシ

(写真は島根県農業技術センター提供)

建設環境分科会
(9/26)

●質疑のあった項目	①エコクリーン松江の処理能力について ②EVシェアリング事業について ほか
●執行部の答弁	①エコクリーン松江の基幹的設備改良工事を計画的に進めることで処理能力については問題ない。ごみの量が減ってきており、これまで年間6万トンの処理で契約していたが、次期契約では年間5万7千トンを中心に契約を進めようと考えている。 ②脱炭素先行地域共同提案者の中国電力がEV(※)を2台購入する予定で、平日は公用車として使用し、週末は市民や観光客に利用してもらうことを考えている。松江しんじ湖温泉のCOCO MATSUEの駐車場に車両を置く計画としており、旅館街の皆様にも広報に協力してもらう。EV活用のPRにも使っていきたい。

(※) EV…電気自動車

「(仮称) 松江地区乗合バス事業共同運行計画」素案について

はじめに、まちづくり部・交通局より共同運行計画の説明を受け、質疑を行いました。

「今後、市民生活に欠かせないバスを確保するために、一定の受益者負担をお願いし、運行体制の強化、経営体制の強化をする必要がある。運賃制度については、ゾーン内の乗降均一運賃とし、ゾーン以外は従来どおりの対キロメートル運賃にしたいと考えており、市街地ゾーンは1回乗車250円、250円を超える場合は1割増しという設定にしたい。」と説明がありました。

質疑において主なものとして、「乗り継ぎ割引、運賃値上げによる負担増加になる方への配慮、バス接近情報が分かる停留所の設置範囲」などの質疑に対して、執行部から「割引制度については議論の最中であり、御利用いただきやすい環境と経済負担も少なくすむよう方策も考えている。また、接近情報についてもネット・アプリを活用できるシステムを構築中であり、一畑・市営バスの時刻データの作成を進めている」との答弁がありました。

大口市との姉妹都市提携10周年記念式典

(8/29開催)

愛知県丹羽郡大口町は、松江開府の祖・堀尾吉晴公の生誕の地として知られています。平成19年の松江開府400年祭を機に交流が深まり、署名活動や堀尾吉晴公の銅像建立にもご協力いただきました。平成27年7月8日、松江城は念願の国宝に指定され、この節目を機に、同年8月29日に姉妹都市提携を締結し、本年8月29日、その感謝と喜びを胸に松江市・大口町姉妹都市提携10周年記念式典を開催いたしました。

当日は交流の証として、松江城をモチーフにした来待石の記念品と堀尾吉晴公ゆかりの「裁断橋」をかたどったアルミプレートが交換されました。鈴木町長の挨拶では、コロナ禍により大口町の中学校の修学旅行先に苦慮していた際、感染症予防対策など困難な状況の中で快く受け入れてくださり、大変助けられたとの感謝の言葉が述べられました。また、鈴木町長と上淀市長の双方から、堀尾吉晴公が開府のため、家族や家臣を連れて当地へ移り住まれたことを思うと、松江市と大口町の間にはなにか特別なご縁やDNA的なつながりを感じるとの印象的な言葉もありました。



大口町ホームページ



互いの記念品を手にする藤原副市長（左）と鈴木町長（右）

島根県市町村議会広報研修会

(8/7開催)

島根県市町村議会広報研修会に参加し、一般社団法人自治体広報広聴研究所の金井茂樹講師に広報について様々なアドバイスをいただきました。広報マインドとして、編集する際は「視認性（見やすさ）、可読性（読みやすさ）、判読性（分かりやすさ）」が大事であり、いかに読み手のことを考えて広報を作ることが大事か、広報委員として身の引き締まる思いでした。研修会の最後には各市町村の広報を講師に実際に手に取っていただき、松江市の広報についてもアドバイスをいただきました。常に目的を意識しながら、より多くの市民の皆様に議会活動を理解していただけるような広報づくりをしていきたいと思えます。



研修会の様子（市町村振興センターにて）

令和7年9月定例会の議員別表決結果

賛否のわかれたもの

議案番号	案 件 名	委員会の 審査結果	誠政松江						
			わたなべ 良平	岩 田 幸 子	長 谷 川 浩 司	佐 藤 和 彦	小 澤 一 竜	三 島 明	原 田 守
市長提出議案									
議 第 100 号	松江市指定管理者の管理する運動施設設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 102 号	松江市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 103 号	松江市農村改善センター設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 104 号	松江市八雲山村広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 107 号	松江市北公園ミニ遊園地の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 110 号	松江市新庁舎第3期（車庫文書庫棟建設）建築主体工事の請負契約締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 111 号	松江市総合体育館改修整備管理運営事業施設整備業務の請負変更契約締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議 第 119 号	令和7年度松江市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
決算 第 1 号	令和6年度松江市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○
決算 第 2 号	令和6年度松江市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○
決算 第 4 号	令和6年度松江市後期高齢者医療保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○
決算 第 5 号	令和6年度松江市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○
決算 第 10 号	令和6年度松江市水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○
決算 第 14 号	令和6年度松江市病院事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案									
議員提出議案第7号	原子力発電施設等立地地域の振興に関する意見書について	委員会付託省略	○	○	○	○	○	○	○

全会一致で可決・認定したもの

議案番号	案 件 名
議 第 98 号	松江市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
議 第 99 号	松江市職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について
議 第 101 号	松江市議会議員及び松江市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び松江市議会議員及び松江市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について
議 第 105 号	松江市手数料徴収条例の一部改正について
議 第 106 号	松江市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について
議 第 108 号	松江市水道給水条例の一部改正について
議 第 109 号	松江市下水道条例等の一部改正について
議 第 112 号	（仮称）湖北学園グラウンド整備工事の請負契約締結について
議 第 113 号	竹矢公民館建設（建築）工事の請負契約締結について
議 第 114 号	財産の取得について
議 第 115 号	財産の取得について
議 第 116 号	市道路線の廃止について
議 第 117 号	市道路線の認定について
議 第 118 号	指定管理者の指定について
議 第 120 号	令和7年度松江市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

※この表は電子表決の集計結果に基づき作成しており、賛否が分かれた議案等について結果をお知らせします。

※QRコードを読み取っていただくと
全議案の議員別賛否について
ご覧いただけます。



賛成：○ 反対：● 議長：議 除斥：除 欠席、不在等：空欄

賛 否 状 況																							議決結果			
誠政松江					志翔の会					民主ネットワーク				公明クラブ				日本共産党 松江市議団			無派	無派				
細 木 明 美	米 田 ときこ	柳 原 治	野々 内 誠	森 脇 勇 人	中 村 ひかり	村 松 りえ	岩 本 雅 之	川 島 光 雅	石 倉 徳 章	石 倉 茂 美	石 倉 聡 之	山 根 宏	森 本 秀 歳	津 森 良 治	吉 岡 麻 美	佐々 田 慎 吾	海 徳 邦 彦	太 田 哲	樋 野 伸 一	佐 野 みどり	たちばな ふみ	舟 木 一 真		錦 織 伸 行		
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○		○	原案可決	
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●		○	○	原案可決
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●		○	○	原案可決
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●		○	○	原案可決
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●		○	○	原案可決
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●		○	○	原案可決
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●		○	○	認定
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	認定	
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	認定	
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	認定	
○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	認定	

○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	原案可決
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

※議員の賛否の状況は、委員会の審査結果に対する賛否となります。
※委員会付託を省略した議案は、原案に対する賛否となります。

議案番号	案 件 名
議 第 121 号	令和7年度松江市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
議 第 122 号	令和7年度松江市ガス事業会計補正予算（第2号）
議 第 123 号	令和7年度松江市交通事業会計補正予算（第1号）
議 第 124 号	令和7年度松江市病院事業会計補正予算（第1号）
議 第 125 号	旧東出雲支所他解体工事の請負契約締結について
決算 第 3 号	令和6年度松江市宍道国民健康保険診療施設事業特別会計歳入歳出決算
決算 第 6 号	令和6年度松江市企業団地事業特別会計歳入歳出決算
決算 第 7 号	令和6年度松江市公園墓地事業特別会計歳入歳出決算
決算 第 8 号	令和6年度松江市鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区特別会計歳入歳出決算
決算 第 9 号	令和6年度松江市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
決算 第 11 号	令和6年度松江市下水道事業会計決算
決算 第 12 号	令和6年度松江市ガス事業会計決算
決算 第 13 号	令和6年度松江市交通事業会計決算
その他	
諮問 第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦に関する意見の通知について

9月定例会 一般質問

市政のここが聞きたい 23人の議員が質問

9月定例会では、9月16日、17日、18日の3日間にわたり23人が一般質問を行いました。

紙面の限りがあるため質問した議員本人が通告した項目の中から一つを選び、要旨をまとめたものを掲載しています。なお、写真右のQRコードを読み取っていただくと当日の映像をご覧ください。



おざわ いちろう
小澤 一竜
(誠政松江)



- 官公需の価格転嫁について
- 緊急浚渫推進事業債について
- 松江駅前再開発について
- 新庁舎周辺の立地適正化計画について
- 地方公務員の副業・兼業について

会派代表質問

質問 政府の方針に基づく松江市の来年度予算編成への考え・対応を伺う

官が決める価格や制度を見直さなければ、民間の賃上げや投資が進まず、公的需要がかえって地域経済の成長を抑制しかねない。日本のGDPの4分の1を占める公的需要が適正な価格転嫁を行うことは、持続的な賃上げと財政の好循環をもたらすために不可欠であり、物価上昇や人件費を正しく反映した契約を推進することこそ、インフレ時代の地域経済の底力を高め、税収の安定にもつながると考えるが、来年度予算編成への考え・対応を伺う。

回答 賃金上昇・物価高騰を反映した適正な経費の見積りに努める

政府の骨太の方針において官公需における価格転嫁や契約期間中の物価上昇への対応が強調されているという指摘があった点を踏まえ、賃金上昇・物価高騰を反映した適正な経費の見積りに努める。



いわもと まさゆき
岩本 雅之
(志翔の会)



- 共生社会の実現に向けて
- まちあるき政策について
- 官民連携のあり方・将来構想について

会派代表質問

質問 カラコ工房において、どのような機能・拠点を期待しているのか伺う

松江市の中心市街地におけるまちあるき政策について、持続可能な取り組みが必要だが、カラコ工房において、どのような機能・拠点を期待しているのか伺う。

回答 中心市街地のにぎわい拠点と、職人商店街のハブとなる施設である

カラコ工房は、JR松江駅と国宝松江城の間に位置しており、中心市街地のにぎわい拠点となるとともに、本市が進める職人商店街のハブとなる施設である。今後、さらなる誘客を実現する工夫として、入口の表示、情報発信などについても、積極的に検討したい。さらに、専門家のアドバイスを受け、テナント会と協力した取り組みを検討するとともに、京店、南殿町など、周辺の商店街と連携した取り組みを行い、面的なにぎわいの創出を図っていきたい。



かいとく くにひろ
海徳 邦彦
(公明クラブ)



- 戦後80年と平和
- 水道料金の値上げ
- 新庁舎整備事業
- 半島防災
- 姉妹都市である珠洲市への復興支援

会派代表質問

質問 珠洲市をもっと応援するため、珠洲市の商品を販売できる物産展を開催すべき

姉妹都市である石川県珠洲市をもっと応援するため、珠洲市民との絆を深めることも大切と思う。そこで、松江市内において官民挙げて、珠洲市等の商品を紹介、販売できる物産展を開催すべきと考えるが見解を伺う。

回答 カラコ工房での販売に向けて、珠洲市や指定管理者と調整を行う

本市としては、珠洲市の特産品の展示・販売を行うことが、復興支援の一助となると考えている。10月26日に開催する新松江市合併20周年式典でコーナーを設置することや、あるいはカラコ工房での販売に向けて、珠洲市やカラコ工房の指定管理者と調整を行っていきたいと考えている。



もりもと ひでとし
森本 秀歳
(民主ネットワーク)



- ガス局民間譲渡後の対応
- 新たな土地利用制度の検討状況
- 産業支援
- ラーニングコモンズの活用状況と学校図書館活用教育
- 租税教室の取り組み

会派代表質問

質問 最低賃金引き上げにより、企業の原資確保の支援が必要ではないか

島根県の最低賃金の1,033円への引き上げが決定された。評価すべき額であり、採用難、人材流出の課題がある中、経営側からも雇用確保につながり必要との認識がある。しかし、中小零細企業に与える影響も大きい。島根県では原資確保の支援を強化する方針を固めたと報じられた。松江市も県の対応に呼応した支援が必要と考えるが見解を伺う。

回答 本市単独の支援策を実施している

市単独の取り組みとして、製造業の生産性を高めるための機械設備の導入やDX化に資するソフトウェアの導入などに対する支援策を実施している。また、中小企業が生産性向上に資する設備投資を行うのに合わせて賃上げを表明する場合には、先端設備等導入計画の認定を行い、固定資産税の軽減を可能としている。



たちばな ふみ
(共産党市議員)



- 戦後・被ばく80年 憲法生かす平和な松江
- スポーツ振興と暴力の根絶
- 猛暑対策・市民生活支援は
- こども誰でも通園制度
- 島根原発 福島事故の教訓は
- 水道料金値上げ 市長の政治姿勢を問う

会派代表質問

多文化共生社会めざす松江、

質問 内外へアピールを

7月の参議院選挙で、侵略戦争と植民地支配を美化し、外国人を攻撃する極右排外主義の勢力が現れた。外国人への敵意と差別をあおることは民主主義と人権を踏みにじる行為だ。松江市は小泉八雲に学び「寛容」をモットーとする目標がある。多様性が尊重され、自分らしく過ごせる多文化共生社会を目指す姿を内外に示すべきと考えられているかどうか。

回答 「松江市民のモットーは寛容」を目指す

外国人に対する誹謗中傷や差別的発言がインターネットやSNSで拡散される状況は決して容認できない。あらゆる差別を根絶し、国籍や年齢、性別や性自認、障がいの有無にかかわらず誰もが活躍できる社会を創造すべく人権啓発を推進していく。



むらまつ 村松 りえ
(志翔の会)



- フレイル予防のための健康ポイント事業への取組
- デジタル教育のメリット・デメリット
- 珠洲市視察

珠洲市の商品を気軽に買うことができるよう

質問 特設コーナーを作っては

姉妹都市である珠洲市に、能登半島地震の復興状況の視察に行った。まだまだ復興半ばの状況だった。珠洲市として今一番希望することを探ねると「観光でもいいので来てほしい、珠洲市の商品を買って支えてほしい」とのことだった。松江市で珠洲市の商品を気軽に買えるよう、地元のスーパーなどにコーナーを作ってもらようよう働きかけをする、カラコロ工房に特設コーナーを作る、市役所のすいすいマーケットで出店してもらうなど様々な取り組みをしてほしい。

カラコロ工房での展示販売に向けて、

回答 珠洲市と調整をしている

新松江市合併20周年記念式典での出店とカラコロ工房での展示販売に向けて、珠洲市と調整をしていきたいと考えている。



はらだ 原田 守
(誠政松江)



- 公共スポーツ施設について
- 熱中症について
- 「ばけばけ」放映開始に合わせた松江市の戦略について
- 小泉八雲と親友であった西田千太郎旧居と発見された文書について
- 市民生活と観光振興の両面を考えた上での交通戦略について

質問 西田千太郎旧居の現状と保存的価値を伺う

朝ドラ「ばけばけ」の主人公のモデルはセツ。その夫である小泉八雲の行動が詳細に判明しているのは、小泉八雲が最も信頼を寄せていた友人「西田千太郎」が書き残した3冊の日記のおかげである。今回、文書・資料が見つかった旧居の現状と歴史的価値を伺う。

回答 旧居は貴重な建物であると考えている

西田千太郎旧居は、その保存活用を目的として今年6月に設立された一般社団法人まちなかプランが、所有者から借り受けて管理しておられ、地域交流や資料の調査研究などに使用されている。旧居は、小泉八雲との関わりを有していると同時に、雑賀町にあった足軽屋敷と類似する敷地の形状や建物の間取りを残すなど、貴重な建築物であるものと考えており、引き続き文化財的価値の検証を行っていく。



やまね ひろし 山根 宏
(民主ネットワーク)



- 市道併設歩道の明るさ確保について

水銀灯からLEDに替わったが、街路樹の

質問 伐採範囲が同じでは歩道は暗いままでは

道路照明が水銀灯からLEDに替わった。しかし、樹木の切る範囲が同じでは歩道は暗いまま。どのように検討されたか伺う。

市民からの通報などを踏まえて、

回答 安全が確保される維持管理を行う

道路照明は、歩道の明るさを意識した街路樹の剪定などに工夫を施して安全確保に努めている。

しかし、街路樹剪定後、短時間で枝葉が繁茂することもある。またLEDは水銀灯に比べて光が広がりにくいこともあり、照明の効果が十分に発揮されないケースも見受けられると認識している。

そのため、街頭のパトロールや市民の皆様の通報などを踏まえて、安全が確保される維持管理を行うとともに本市としても、国や警察等が啓発している歩行者のライトの携行や反射材の着用などを促し、市民の皆様の安全対策への意識向上に努めているところである。



おお た さとし
太田 哲
(公明クラブ)



- 小泉八雲の蔵書
- ガンジー像寄贈**
- 不登校支援
- 横断歩道の路面補修
- 脱炭素の再生可能エネルギー

質問 圏域市長会にガンジー像寄贈の理由は

2015年に締結された中海・宍道湖・大山圏域市長会とインド・ケララ州との経済交流促進覚書から10年を記念してインド政府からガンジー像が寄贈される。どのような交流内容が評価されたのか伺う。

回答 14年の幅広い交流の積み重ねを評価

2012年、松江出身のインド哲学者である中村元博士の記念館開館をきっかけに、当時のワドワ駐日インド大使が来松され、大使の出身であるケララ州との経済交流がここから始まった。2013年に山陰インド協会は経済視察団を派遣しこれまで9回インドを訪問している。2015年には圏域市長会とケララ州、圏域のブロック経済協議会と印日商工会議所が官民双方で経済交流の覚書を締結している。14年にわたる幅広い交流の積み重ねが評価され広島、長崎、江戸川区に次ぐ国内4例目のガンジー像の寄贈につながったと捉えている。



はせ が わ こう じ
長谷川 浩司
(誠政松江)



- 宿泊税について
- 地域DMOについて**
- ふるさと納税について
- 広域アクセスの向上について
- 松江らしい景観を生かしたまちづくりについて
- 空き家対策について

質問 地域DMOについて

観光は関連業界が多い。宿泊業に限らず、輸送業、飲食業、情報通信業や観光関連の施設等、直接・間接を問わず、インバウンド需要に対応するためにも、DMOの中に関連業界を横断する観光プラットフォームのようなものを設置して、各業界視点のアイデア募集と情報発信を同時多面的にすることが松江市の観光をより盛り上げる下地となると考えるが見解を伺う。

関係者と連携、検討を重ね

回答 プラットフォームの構築に向けて取り組む

関係者が横断的に連携を図る観光プラットフォームを設置して、幅広く意見を集約し、アイデアを共有することは、本市の官民が一体となって観光振興を進める上で有効であると考えている。現在、DMOは組織強化を図っているところなので、関係者の皆様と連携、検討を重ね、プラットフォームの構築に向けて取り組んでいく。



さ と う か ず ひ こ
佐藤 和彦
(誠政松江)



- 町内会・自治会の維持存続について
- 公民館について
- 6次産業の推進について
- 松江市鳥獣被害防止計画について**
- 災害井戸設置補助事業の提案について

質問 鳥獣被害防止計画について

農林産物に重大な被害を与える鳥獣を駆除するため、計画が策定されている。被害の傾向と捕獲計画に対しての状況と、松江市猟友会の状況、その狩猟免許取得にかかる経費補助が使われている方はどの程度おられるのかを伺う。

狩猟免許取得経費の全額補助により 回答 さらなる人材確保を目指す

イノシシなどによる農作物への被害は、水稻を中心に近年増加している。昨年度、被害額は1,376万円であった。捕獲計画と実績に関しては、目標値に対して計画を上回る頭数を捕獲している。引き続き関係者との連携のもとで鳥獣被害防止に取り組むたい。また、猟友会の会員数は、令和6年度は229名と徐々に増加しており、今年度から免許取得経費の全額を補助し、鳥獣被害防止に当たり、さらなる人材確保を目指すたい。



い し く ら さ と し
石倉 聡之
(民主ネットワーク)



- 避難所環境について**
- 松江市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムについて
- 上下水道局の管路耐震化方針について

本市における仮設トイレや

質問 マンホールトイレの整備状況を伺う

国の指針では、避難者50人に1基のトイレ設置が目安とされているが、本市における仮設トイレや携帯トイレの備蓄状況、マンホールトイレの整備状況を伺う。

災害用のトイレの状況については、

回答 備蓄数量を増やす予定としている

災害用トイレの備蓄状況については、現在、簡易トイレは111基、凝固材は約5,500人の1日分に相当する27,704回分を備蓄しており、いずれも今後備蓄数量を増やす予定としている。

マンホールトイレについては、避難所となっている東出雲中学校と玉湯学園にそれぞれ10基、松江市総合運動公園に2基、中海スポーツパークに3基の計25基を整備している。



にしこり のぶゆき
錦織 伸行
(会派に属しない議員)



- 新松江市合併20周年記念式典について
- 松江市の経済対策について
- 中心市街地の商業活性化について
- 松江市の観光戦略について**

質問 「松江観光大使」制度について

「観光大使制度」を十分活用できていると思うか。またメーリングリストを作っているか、作っていないか後になにか構想があるかを伺う。

現在320名の観光大使を任命して、

回答 活動してもらっている

名刺を作る以外に、定期的にイベントなどの情報提供をしている。また、クラウドファンディングを実施した際には、支援の輪を多くの知人に広げていただいた。メーリングリストを作らない理由はないが、今後は一方的な情報提供以外に、観光大使相互に会って意見交換をする場を設けたりしていきたい。



ささだ しんご
佐々田 慎吾
(公明クラブ)



- 東京2025デフリンピックについて
- 配水管破損や漏水時の対応等について
- 松江市観光ボランティアガイドの会の活動について
- ご当地ナンバーの導入について**
- 物価高対策について

質問 松江ナンバー実現に向け見解を伺う

国土交通省はご当地ナンバーの導入要件を緩和することを、検討会での中間とりまとめとして発表した。これが決定すれば松江ナンバー導入が可能になる。市民がわくわくする取り組みとして、松江ナンバー実現に向けて見解を伺う。

松江 500
あ **12-34**

導入を検討し、市民の合意形成を図って

回答 いきたい

松江市は本市のPRにもなることから、松江ナンバーの導入を検討してきた。今回、国土交通省からの意向調査においては「導入を検討予定」と回答した。今後は導入に向けた諸課題の分析を行い、市民の意見も伺いながら合意形成を図っていきたい。



みしま あきら
三島 明
(誠政松江)



- 松江カントリー跡地の太陽光発電事業について**
- 水郷祭について
- 文化振興の拠点としてのプラバホールに向けて
- 堀川遊覧船による松江にしかないモノ体感

地域住民等に該当しない方は、事業者の

質問 説明を聞くことができないのか

地域住民等（中規模発電事業では300メートルの範囲内が近隣区域に。その中にある土地や建物の所有者等、また近隣区域をその区域に含む町内会・自治会の区域に居住する者）に該当しない方は、事業者側に説明の義務までではない。しかし、もし説明を聞きたい方がおられた場合、その方は説明を聞くことができないのか。

また、発電事業の実施に伴い生活環境に影響を受けると市長が認める者に、水害の危険がある方等は該当するのか。

回答 事業者に協力を求めたい

説明会については、地域住民等に該当しない市民の方から参加の相談があれば、事業者にも協力を求めたい。

生活環境に影響を受ける例としては、反射光の問題を想定している。



なかむら
中村 ひかり
(志翔の会)



- 水源地の保護について**
- 待機児童と人材確保について

質問 水源地を保護するための条例制定が必要

本来、国家安全保障上、国が検討するべきだと思うが、土地の規制がなかなか進まない。

将来にわたり、松江市の安全な水を守るために、水源地を保護するための条例制定が必要だと考えるが、島根県に対して申し入れをする考えはないか見解を伺う。

回答 県や受水団体と協議していきたい

大変重要な課題と認識している。

条例制定を含めた水源地保護の有効な施策について、今後、島根県や受水団体と協議していきたい。





わたなべ りょうへい
良平
(誠政松江)



- 松江市の観光振興について
- 松江市の水道事業について
- 日常生活用具の給付について

水道料金改定に至った経緯と市民の理解

質問 理解を得るための取り組みについて伺う

松江市は次の議会に、水道料金の値上げに関する条例改正案を提出する予定と聞いているが、一方で市民からは現時点ですでに「松江市の水道料金は高い」という声が上がっている。物価高騰で市民の生活が苦しくなっている中で水道料金の改定に至った経緯と、市民の理解を得るための取り組みについて伺う。

松江市の水道に関して積極的な情報発信

回答 行っていく

防災拠点施設に接続する水道管路の更新・耐震化事業、資材単価の高騰、国からの補助金の打ち切り等により、このままでは令和7年度に赤字決算となる見込みである。今後、本市の水道事業の成り立ちや、経営、水道料金についても出前講座を行うことにより、市民に対してさらに積極的に情報発信を行っていく。



いわた さちこ
岩田 幸子
(誠政松江)



- 松江市の地震想定について
- 防災備蓄について
- 災害廃棄物処理について
- 支所の役割について
- 迅速な避難指示について
- 8の字ルートについて
- 災害体験型教育について
- 松江市の防災・減災に対する意識

質問 防災備蓄量と届ける体制について

松江市の備蓄は現在どのくらいの量がどこに、何があるのか。また、孤立が生じた場合に必要な物資をどのように届ける体制になっているのか伺う。

3日分を備蓄し、孤立地区には空路・海路

回答 届ける

松江市地域防災計画に定める食料及び飲料水の備蓄目標数量について、県、市、市民それぞれが1日分の計3日分に改定した。毛布8,811枚、簡易ベッド904基、食料10万4,274食、飲料水1万966リットル他を、松江市総合体育館などの施設の一部を防災倉庫とし集中備蓄し、各支所、各公民館にも分散備蓄している。孤立地区には海路、空路から救援部隊を投入し、支援物資を届けることなどを考えている。



つもり りょうじ
津森 良治
(民主ネットワーク)



- だれもがいきいきと自分らしく快適に暮らし働くことが出来る地域社会の構築を目指して
- 公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引～少子化に対応した活力ある学校づくりに向けて～
- 松江ナンバープレートの実現に向けて
- 市長の要請で「緊急銃猟」が可能に(改正鳥獣保護管理法について)

本市で人権を尊重する宣言や

質問 条例の制定を検討する時期ではないか

本市は、今年3月に改定された人権施策推進基本方針の下、人権施策の普及啓発に取り組んでおられるものと認識しているが、その一方で、新たな人権問題の把握とその解消への取り組みや、市長が目指している地域社会づくりに向けて、人権を尊重するまちづくり宣言や条例の制定について検討してはどうか。

回答 必要性について検討していきたい

今年の3月の方針の改定において意見を伺った人権団体からは、人権尊重に関する宣言や条例を求める要望は伺っていないが、まずは連絡を取っている各団体に考えを伺っていく。

他の自治体における状況の調査も行い、その必要性について検討していきたい。



ふなき かずま
舟木 一真
(会派に属しない議員)



- 国際文化観光都市に指定されている松江市において、古典日本髪という伝統を生かした取り組みについて

質問 松江市において、古典日本髪の取り組みを

古典日本髪は高い文化的価値を有し、松江独自の特色ある文化資源として発信できると考えるが、市の考えは。

回答 伝統文化の保護継承と市の支援も検討

悠久の歴史に育まれ、先人の努力により伝統文化が今に受け継がれる本市において、その保護と継承は極めて重要な課題であると考えている。文化事業や文化団体同士の交流の促進を通じて、それぞれの団体の活動が充実、活性化するとともに、文化の継承と発展、創造を後押しできることから、松江市文化協会への加入についても検討してみたい。古典日本髪をはじめ市民が主体的に行っている伝統文化に関する取り組みについて、地域の文化力を育む貴重な活動であると認識している。本市としても、こうした活動を尊重し支援したいと考えており、他のイベントとの連携や情報発信について、今現在も広報など協力しており、検討していきたい。



ひの しんいち
樋野 伸一
(共産党市議員)



- 松江市のフードバンク並びに子ども食堂の現状と利用するその背景について
- 国民健康保険料未納者への差し押さえについて
- 島根原発について

国民健康保険料未納者への差し押さえは

質問 中止すべき

松江市の国保加入世帯のうち85%が年間所得200万円未満で、その半数が50万円以下である。松江市での差し押さえは、県全体の約半数と多くを占めている。保険の払い戻し、年金、家賃などが差し押さえられ、年金支給月の15日前後の差し押さえが多い。このような低所得世帯の差し押さえは、困窮、貧困にさらに陥ってしまう。差し押さえは中止すべきと考えるがいかがか。

負担の公平性の観点から、

回答 やむを得ず差し押さえを行うことがある

令和6年度の差し押さえは493件となっている。相当な経済的事情を把握した場合には、生活保護担当窓口やくらし相談支援センターを案内するなど、個々の事情に寄り添った対応に努めている。しかし負担の公平性の観点から、やむを得ず差し押さえをすることがある。



よしおか あさみ
吉岡 麻美
(公明クラブ)



- 松江市における宍道町の在り方について
- 全天候型の遊び場について
- 松江水郷祭について

松江市における宍道町の在り方について

質問 伺う

合併から20年経ったが、人口減少や農家の高齢化が進み、耕作放棄地が増加傾向にある。宍道町の住民から、宍道町も過疎地域に指定されるのではないかという不安な声を聞いた。松江市における宍道町の在り方について見解を伺う。

宍道は広域交通の利便性に優れ、

回答 将来的に開発の可能性のある地域と考える

宍道地域は広域交通の利便性に優れ、将来的に開発の可能性があると考えている。新たな土地利用制度の導入によって良好な住居環境の創出や、営農環境、自然環境の保全を図り、宍道地域の持続可能なまちづくりにつなげていきたい。



さの みどり
佐野 みどり
(共産党市議員)



- まちづくりの土台として地域公共交通に積極的な支援強化を
- ため池問題について
- 原発稼働停止を求める

共同運行により通院利用者のバス便に

質問 変更や支障はないか、留意された点は

バスやタクシー、鉄道など公共交通は、通勤や通学、買い物、通院など日々の生活を行うために不可欠なもの。運転士不足などによるバスの減便で、日常生活に影響が及んでいる。一畑バスとの共同運行で、「現在運行されている病院バスが減便されたり、各病院近くへの乗り入れが減便するようでは困る」との意見も聞いている。通院の足としてのバス便に変更や支障はないか、通院利用者に対し特に留意した点は何か伺う。

回答 利便性確保に向けて運行ダイヤを検討

一畑バスとの共同運行に関しては、プロジェクトチームで利用者、地域代表、交通事業者、運転士などとの意見交換を重ねている。病院への接続便についても、利用状況を分析し、利便性確保に向けて運行ダイヤを検討していく。

12月定例会日程

月	日	曜日	会 議 名
12	2	火	本会議（会期の決定、提案説明）
	8	月	本会議（一般質問）
	9	火	本会議（一般質問）
	10	水	本会議（一般質問、議案質疑、委員会付託）
	11	木	総務委員会・予算委員会総務分科会
	12	金	教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
	15	月	経済委員会・予算委員会経済分科会 建設環境委員会現地視察
	16	火	建設環境委員会・予算委員会建設環境分科会
	19	金	予算委員会（分科会長報告・質疑、討論、採決）
	23	火	本会議（委員長報告・質疑、討論、採決）

第20回 全国市議会議長会研究フォーラムに参加

8月27・28日の両日、札幌市で、第20回全国市議会議長会研究フォーラムin札幌が開催されました。全国から2,452人の市区議会議員等が出席し、「地方議会議員のなり手不足問題の解決に向けて」をテーマにパネルディスカッションや事例報告が行われました。

初日は、伊吹文明元衆議院議長の「主権を預かる誇りと責任」と題する基調講演が行われた後、「多様な人材の参画促進の観点から 地方議会議員のなり手不足問題を考える」と題し、牧原東京大学教授、白石読売新聞政治部次長、山下宇部市議会議長、長内札幌市議会議長の4人をパネリストに迎え、パネルディスカッションが行われました。なり手不足問題の現況と問題点、解決に向けた提言などが話し合われました。

2日目は長野県岡谷市議会、鹿児島県南さつま市議会、石川県白山市議会から、住民参画のための種々の挑戦や女性議員を増やすことの重要性、市民との意見交換の開催など各地での取り組みが報告されました。

来年度は松江での開催となります。松江市議会からの

参加者26名が登壇して、松江のPR動画で魅力を伝えると共に、野々内議長からは「来年11月11・12日はぜひ松江にお越しいただきご縁を結んでいただきたい」、細木副議長からは「NHKの朝ドラの「ばけぼけ」で予習して、来年はぜひ参加を。来年は松江で待ちちょっけんねー、だんだん〜」とフォーラムへの参加を呼びかけました。



松江市議会議員による次期開催地PRの様子

フロア移転のお知らせ



新庁舎第2期棟の建設に伴い、5階の議会フロアを供用開始いたしました。

※全館供用開始は令和8年5月予定

編集後記

物価高騰が続くなか、令和7年度第5回定例会（9月定例会）もたくさんの議案がありましたが、市民の皆様の生活に直結するものばかりで各委員会でも真剣に活発な議論が交わされた定例会でした。

市民の皆様に、議会のことをより分かりやすくお伝えすべく、議会広報等委員会のメンバーも試行錯誤を繰り返しながら工夫を凝らしています。議会が市民の皆様の身近なものになる一助となりましたら幸いです。

ぜひ、議会の傍聴にもお出かけくださいますようお願いしております。

朝晩の冷え込みで体調を崩されることなくどうぞお元気で過ごしてください。

議会広報等委員 長谷川浩司

議長の公務（主なもの）

- 8 / 1 : 中国治水期成同盟会連合会 中央要望
- 8 / 4 : 中海・宍道湖圏域市議会議長会 総会
- 8 / 28 : 全国原子力発電所立地市町村議会議長会サミット実行委員会
- 10 / 8 : 姉妹都市宝塚市議会・松江市議会議員交流研修会
- 10 / 21 : 中国横断新幹線（伯備新幹線）整備推進会議研修会
- 10 / 22 : 8の字ルート総決起大会
- 10 / 23 : 中核市議会議長会総会



宝塚市・松江市議会議員交流研修会で挨拶する野々内議長

「市議会だより」へ皆さんのご意見をお寄せください

〒690-8540 松江市末次町86
議会広報等委員会(松江市議会事務局)

電話(0852)55-5053 ファックス(0852)55-5533
議会事務局メールアドレス

giji@city.matsue.lg.jp

